

T.O.S.通信

第31号

平成27年1月

発行 社会福祉法人 民生博愛会
発行責任者 理事長 黒 萩 裕
住所 北斗市中央2丁目3-23 ☎(0138) 73-5148



「SHE! HER! HER!」
第四東光保育園 (4才児)

迎春
謹んで新春の
ご祝詞を申し上げます



「魔訶不思議アドベンチャー!」
東光保育園 (3才児)



「さんぽ」
大野保育園 (1才児)



「心のプラカード」
第二東光保育園 (年長)



「ハロードラミちゃん」
第二大野保育園 (2才児)



各保育園お遊戯会の
ハイライトシーンです。
子ども達が一生懸命
がんばっています。



「HoneyB~みつばちダンス~」
第三東光保育園 (0才児)



「秋のドライブ(フェリーターミナル)」 デイサービスセンター 清華園



「クリスマス会」 特別養護老人ホーム 清華園

東光保育園

TEL(73)2984
FAX(73)2901



修園旅行



行ってきます



ここはNHKのスタジオ!!



タワーの展望台「すごいね」



ました。

JRや市電に乗っている時、まわりの方々に「いくつなの?」「みんなで行くの?」など声をかけて頂いたり、座席を譲って頂きました。たくさんやさしくして頂き、みんな暖かい気持ちになったことと思います。

今年度の保育も後3カ月となりました。年長児は、小学生になることに胸を膨らませながら卒園にむけ、みんなで力を合わせいろいろなことに取り組んでいます。しめくりの大切な時期を子ども達と楽しく過ごしていきたいと思っています。



「ハイ、チーズ!!」



カレーライス「いただきます」

昨年9月26日、年長児19名が、社会見学を目的として修園旅行を行いました。JRや市電を利用し、NHKを見学し、五稜郭タワーで昼食をとり、展望台から函館市内の景色を見てき

「五稜郭公園が全部見えるわ」



「ニコリ!」「楽しかったわ!」

第一東光保育園

TEL(73)3094
FAX(73)5315

先日、上磯中学校の三年生が三日間に渡り、「保育園ふれあい交流学習」という家庭科の授業の一環として、保育園に来てくれました。迎える保育園の子ども達は、初日緊張した表情や人見知りをしていますが、遊んでいくうちに皆が笑顔に……。



みんなでゲームを楽しみました



中学生が遊びに来くれました!!

び、子ども達もいっぱい汗をかくて大満足!遊び足りずに「帰らないで〜」という子もいました。

どの生徒さんも皆笑顔でとても優しく、本当に楽しい時間となりました。卒園児も数名おり、成長した姿にほっこりした時間でもありました。



ひゃっほ〜!

うれしーたのしー♡



一日目は交通安全指導、二日目はお誕生会と保育園の行事とも重なり、園児達と横断歩道の渡り方をお勉強して一緒に手を上げて渡ってくれたり、楽しくゲームに参加してくれたり、常に積極的に笑顔で接してくれる生徒さん達。行事後には、お遊戯室で思い切り体を動かして遊



第三東光保育園

TEL (73) 22281
FAX (73) 2577

徒歩遠足



未満児、年少児組編 ♪みどり公園♪

のりを楽しみました。自然に囲まれた公園でたくさん遊び、おやつやお弁当もニコニコ笑顔で食べ楽しい一日となりました。

さわやかな秋空の下、みどり公園までの徒歩遠足を楽しんだ、未満児・年少児の子ども達。小さい背中でのリュックを揺らしみどり公園に出発です!!皆うれしそうに、周りの景色を見ながら公園までの道を



年中児、年長児組編 ♪エイド横公園♪

でもおいしかった様です。帰り道は遊びつくした満足感でいっぱいの子ども達でした。

年中・年長児は足よりも軽くエイド横の公園まで出かけました。初めて行く公園に皆ワクワク!!保育園とは違う大型遊具では思いきり遊んだり、走ったりと大満足の一日。おやつもお弁当も



第四東光保育園

TEL (73) 6958
FAX (73) 6980

お豆腐づくり

春に種を蒔いた大豆の「たまふくら」。夏には枝豆にしていたいただき、秋には乾燥させて収穫しました。その大豆を使って六輪村のご協力の下、12月12日(金)に年長児11名が「豆腐づくり」を見学してきました。

さっそく豆腐づくりはじまりま〜す



大豆2kgを水でふやかします。大きくふくらみました。



回転釜で煮立てられたペーストをしぼると豆乳とおからになります。出来たての豆乳は豆の味が生きていました。



ペーストを回転釜に入れます

ふやかした豆をミキサーでペーストにします

「おから」と「豆乳」に分けます

豆乳に「にがり」を入れます



「魔法のクスリだよ〜」

しぼりたての豆乳を試飲



「温かいね」



「へえ〜」



新鮮なおから

にがりを入れた豆乳を型に入れ冷やすこと1時間。その間、一度園に戻り給食を食べます。午後再び六輪村へ。温かい出来たての豆腐を試食しました。豆乳からおから、豆腐、全部自分達でつくった大豆から出来ていると実感しました。

20丁の豆腐が出来ました。



お正油をかけなくても...



「おいしい〜」

バック詰めは自分でやりました



完成!

春から一緒に畑のお世話をしてきた年中組のお友達、豆腐パックのおみやげを持って保育園に帰りました。

大野保育園

TEL (77) 8104
FAX (77) 8839

「お誕生会」

11月26日に行われた「お誕生会」、全園児が遊戯室に集まりお祝いをしました。誕生日のお友達は先生の手作り衣装を着ての参加です。とっても似合っていますね！大きな声で名前を言ったり、お友達からの質問にも元気に答えました。

すてきな衣装でしょ



ハイキース

大きくなっただよ...



かっこいいね

似合うかな

パネルシアターもたのしかったよ



小さいお友達も最後まで、泣かずに参加できましたよ。みんなにお祝いをしてもらい、プレゼントを受けとったお誕生日のお友達は大喜びでした。楽しかったね「お誕生会」！



何が入ってるのかな？



お誕生日おめでとう

園長先生からは誕生日カード、大好きなお友達からは素敵なプレゼントがわたされました。



「ハッピージャムジャム」

「たこやきマンボ」

2才児たんぼ組 女の子は、ドラミちゃん。(表紙の写真です)男の子は、しまじろう変身したり、たこやきの帽子をかぶってマンボのリズムで元気にダンス!!

2才児たんぼ組

0才児つぼみ組

「びよんとはねる」風邪でお休みのお友達がいたので一人頑張りました。



一番小さいクラスのお友達です!



1才児つぼみ組

「いエイエイ!!」かっこよくかわいらしくドレスアップ!!

保育園のお遊戯室で行われた「おゆうぎ会」ですが、年々手狭になり北斗市農業振興センターをお借りして行い、今年で二年目。今年も可愛い子ども達に沢山の拍手と大歓声がわきおこりました。

TEL (77) 7447
FAX (77) 7769

第二大野保育園



「オレカオマエカ限界バトル」力強くキメてくれました!

ひまわり組 全員でダンス。「Let it go~ありのまま」「アナと雪の女王」の曲に合わせて素敵な衣装で踊ります。歌詞の意味をしっかりとらえて、感情を込めたダンス。お客さんも感動の涙をポロリ.....とっても圧巻でした!



「Fashion check!」個性的なドレスを身にまとい軽やかなステップで踊ります。



「パーティハズカム」プリキュアに変身!

5才児ひまわり組

「笑顔がEーネ!」元気おっぱいのおゆうぎ!



「超!最強!ウォーリアーズ」ポーズもばっちり決まったね!



「ウィーアー!」われらは海賊だー!

4才児すずらん組



「だいだいだいぼうけんのうた」冒険に出発だー!



「みてて!わたしのプリンセス」ドレスとティアラかわいいでしょ♡

3才児さくら組

子育て支援センター

なごよしな場

第二東光保育園

TEL・FAX (73) 8154

「えほんの読み聞かせ会」

11月20(木)、函館市近郊で活動している、函館絵本の会「銀のふね」岸本氏、中山氏を迎えて「絵本の読み聞かせ会」を行いました。

「ももんちゃん」や「だるまさん」等の絵で楽しめる絵本から少し文字の多い物まで、手遊びやペープサート・牛乳パックを使用した玩具遊びを交えながら、楽しく読み聞かせてくれました。



次々と出てくるお話しに、「おひさまクラブ」「なかよし広場」のお友だちも目をキラキラと輝かせて喜んでいました。



図書館等、色々な場所で活動しているそうです!!

お友だちも
お母さんも
ニッコニコの笑顔です😊



最後には、お母さんに向けて、本の読み聞かせの大切さや、絵本の進め方についてのお話しもして下さり、真剣に聞き入る姿が沢山みられていました。
今後、親子のスキップの一端として「絵本の読み聞かせ」を取り入れてもらえる嬉しいです。

子育て支援センター

ゆめのポケット

大野保育園

TEL・FAX (77) 1904

ポーセラーツ講習会

10月15日・10月21日の2日間、講師に斉藤ひろ子先生をお迎えしてポーセラーツ講習会を行いました。

水に濡らして台紙から剥れた動物やお花などのシールを白磁のマグカップやプレートに貼ります。ここからはお母さんたちのセンスがキラリ☆お花を散りばめたり妖精やくまのシールで飾られた作品が出来上がりました。

中には2時間丸々悩みに悩んで完成させたり、毎回参加している方は短時間で終わらせ講師の先生とお話に花を咲かせているお母さんもいました。

その後講師の先生に焼いてもらい完成!

11月8日・9日北斗市文化祭に展示してからお母さんたちの手元に届く

お母さんたちの
真剣な顔



こんなに可愛い
カップが出来ました



てきました。とても楽しい講習会となりました。

豆腐作り講習会

11月13日北斗市農業振興センターで豆腐作り講習会を行いました。講師にアイスクリーム作りも教えて下さった畠山とみえさんをお迎えしました。今年度初の試みとなる講習会にドキドキワクワクでしたが、豆腐40丁分から大量のおからが出来上がったのはビックリしました。豆腐自体も2時間で完成!

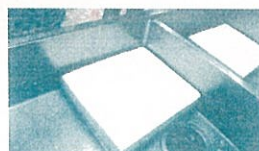
大きな鍋ですり潰した大豆を
あたためています



こんなに大量の
おからが出来ました



大きな豆腐20丁分



出来たての豆腐はとてもおいしくて子どもたちも喜んで食べてくれました。
大きな豆腐と大量のおからを持ち帰ったお母さんたちは、麻婆豆腐や揚げ出し豆腐、お鍋に入れたりおからはドーナツにして食べたそうです。

特別養護老人ホーム

清華園

TEL (74) 3100
FAX (73) 6988

安全衛生委員会の取り組みについて

安全衛生委員会の取り組みについて、紹介したいと思います。

この委員会は、職員の『安全』労働災害などの防止、設置している委員会です。

『衛生』職員の健康を守る。主に活動としてまず一つ目に、職員の労働災害を未然に予防したり、起こってしまった事案に対し、対策・改善を行っています。

二つ目に、委員会内にメンタルヘルス委員会を設置し、職員のストレスへの気付きや、解消方法『セルフケア』＝自分自身で健康を管理する事に対しての理解を深める為、勉強会などを行っています。

他にも『ラインケア』＝社内の上司・部下間や同僚間での気付きとケアなど、色々なメンタルヘルスの仕組みがありますが、現在はセルフケアを重点的に勉強し取り組んでいます。

人間は呼吸をしているだけでストレスを受けています。

暑さ、寒さ、匂い、光などもそのひとつです。

生きる為に適度なストレスは必要

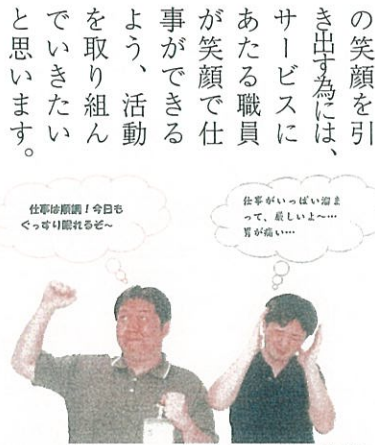
ですが、それも過度になると、何らかの形で現れてきます。それは『体』・『心』・『行動』に現れ、それらをストレス反応といいます。

私たち福祉に従事する者は、人と人が接する仕事で、過度なストレスを生じる場合があるとやられていきます。それが体・心・行動に出ると、正しい判断や、人と接する時に自分のストレス反応が伝わってしまい、良い介護や的確な相談はできません。それらを防ぐ為には、まずセルフケアを実践する事が基本となります。

1人1人の働き方が、自分の健康はまず自分で守るという考え方を理解し、そのための必要な知識・技法を身につけ、日常生活の場でそれを積極的に実践する事でストレスをコントロールする事が大切です。

セルフケアに関する啓発活動として、今までも各事業所での啓発活動や、2月には全体の勉強会も開催するべく、現在準備をしています。

今後委員会として、入居者・利用者の方々の笑顔を引き出す為には、サービスにあたる職員が笑顔で仕事ができるよう、活動を取り組んでいきたいと思えます。



※イメージです

ヘルパーとして感じること

小山内 まゆみ

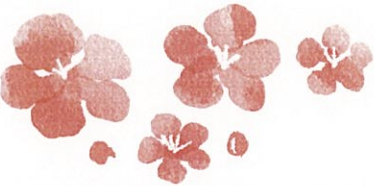
ヘルパーとしてまだ経験が浅いのですが、出合った利用者の方を通して感じるのは、特に独居の方ですが、話し相手が必要なのだということ。様々な理由でデイサービス等の集まりを利用されていない方は、一日誰とも話す事がないと訴えていました。

訪問時、気持ちが沈んでいる方も話しているうちに笑顔が見えたり、「また来てね。待ってるね。」と言って頂くと、とても嬉しく励みになります。

また、御家族と暮らしている利用者の方も日中一人で居ることが多く、やはり話しているうちに元氣になれる様です。

そしていつも息子さん娘さんの事を思い、色々心配されている方が多いです。親のありがたさをつくづく感じています。

これからも色々な出会いを大切に、利用者の方の気持ちに寄り添い、その方らしい暮らしをしていけるよう気配りのできるヘルパーとして努力していきたいと思えます。



ヘルパーステーション 清華園

利用者からいただきもの

山田 和枝

北斗市より委託を受け高齢者世帯や独居の方に配食サービスを行っております。

私の仕事はお弁当をお届けする事です。利用者の方からは毎回とびきりの笑顔と心のこもった労いの言葉をいただきます。

それがどんなに励みになり、どんなに喜びになることか。なので私はお礼の気持ちをこめて、お弁当に「笑顔」を乗せてお届けしています。短い時間の中で温かな交流がうまれます。

「いつも感謝していますよ」と言ってくださる方がいます。

とんでもない。私の方こそ感謝しているのですよ。

そして帰り際には「気を付けて帰りなさいよ」という言葉をお土産にいただくのです。

温かい。温かい。心に言葉に乗せるといふのは、こういう事なのでしょう。

この仕事に就いて本当に良かったと思う瞬間です。

寒い寒いこの冬。皆さんお一人お一人が変わらずの笑顔で無事に過ごされますよう願っています。

居宅介護支援事業 清華園

介護保険制度が平成12年に施行され、小さな改正は3年を用途に、制度自体の見直しは5年ごとに行われてきました。平成27年度は15年目の節目に当たり、制度の見直しに伴う大きな改正が検討されております。

利用者の方への改正案として、利用者負担の1割から2割への変更が掲げられております。全員が対象となるわけではないのですが一定以上の所得がある方が対象となっております。何処で線を引くのか不安な点です。

次に、介護施設入所基準の厳格化です。今まで特別養護老人ホームは「要介護1」から入れましたが、改正後は「要介護3」以上でなければ基本的に入れません。このことで特別養護老人ホームへ入ることはさらに敷居の高いものになります。

このような制度改正に伴い利用する方も不安等あることと思いますが、少しでも安心して利用出来るようにお手伝いさせていただきます。



在宅介護支援センター 清華園

在宅介護支援センターの活動として、在宅で介護している方のお役に立てていただくために、介護者教室を開催しております。

今年度は、支援センター職員による「排泄介助の基本もれを少なくするオムツの使い方」というテーマで開催し、参加された方に実際にオムツ交換を体験してもらうことで、正しい使用方法を学んでいただきました。

今回の開催は未定ですが、その時はご案内させていただきますので、お気軽にご参加ください。他の活動として、在宅での介護の相談なども受け付けておりますので、お困りのこと等ありましたら、お気軽にご相談ください。



デイサービスセンター 清華園

デイサービスでは、午前中に入浴していただき午後からは、レクリエーションや作品作り等を行っております。センターで過ごす利用者様の大切なひとときに沢山の笑顔を見せていただけるようにと考えております。その中の昼食前の口腔体操や午後のプログラム前の体操を紹介します。

口腔体操では、嚥下機能を維持するための体操や発声・マッサージ等を組み合わせて行っています。この体操の中に肩や首を動かすものがあつたため、座ったままで手や足を動かす簡単な体操も取り入れてきました。

昨年頃よりさらに頭の体操になるものも増えていて「むずかしいね」と話されながらも笑顔で挑戦される利用者様もいらつしやいます。また、利用者様同士で教えあわれているなど交流の機会にもなっているようです。



午後のプログラム前に行う体操では、北国の春体操・お手玉体操・手足体操・タオル体操を週替りで行っています。北国の春体操は、「北国の春」の曲に合わせて体を動かします。歌の好きな方は、歌いながら体操されています。

お手玉体操では、昔なつかしいお手玉を使い手の動きだけでなく上半身をひねったり腕を動かしたり首なども動かしていきます。

手足体操は、道具は何も使わず主に腕や足の動きを中心に行います。この中で、指おりと呼んでいる指先を動かす頭の体操も行われます。

タオル体操では、どこの御家庭でも手近にあるタオルを使った体操です。

これだけの説明では、どのようなものは、わかりにくいと思います。もし興味をおもちになった方はぜひ一度いらして下さい。一日体験利用(無料)もあります。お待ちしております。





法人本部

明けましておめでとございます。

昨年もお知らせいたしましたでしたが本年は社会福祉法人に関する大きな制度見直しが多く分野で実施されることになるようです。平成24年に子ども・子育てをめぐる様々な課題を解決するために、「子ども・子育て支援法」という法律ができ「北斗市子ども・子育て支援事業計画」に基づき保育所や幼稚園等を含めた地域の子育て支援の量の拡充や質の向上等を進めていく新制度が4月からスタートすることになります。

高齢者等の福祉関連では「平成27年度介護報酬改定」について厚生労働省の「社会保障審議会介護給付費分科会」で、特別養護老人ホームやデイサービス、ホームヘルパー派遣事業等の4月からの介護報酬改訂等の見直しに向け、現在、議論が進められているところです。

また、ご承知のとおり社会福祉法人は公益性の高い社会福祉事業を行う非営利法人であり、これまで地域の福祉基盤として役割を果たしてきたところですが、この役割は、ますます多様化、複雑化する福祉ニーズに対し、今後引き続き対応することが求められているというところで、国においては公

益性を担保できる経営組織の確立のため「社会保障審議会福祉部会」で、

社会福祉法人制度のうち、経営組織の在り方、業務運営・財務運営の在り方、運営の透明性の確保の在り方、法人の連携・協働等の在り方、行政の関与の在り方、他制度における社会福祉法人の位置づけについて、現在、見直しの検討を進めており、平成27年度には関係法令の改正等を実施するとのことです。具体的には、理事、評議員、監事に関する事項、会計監査に関する事項、地域公益活動の取り組みに関する事項、所轄庁の指導監査に関する事項等について検討することですが、これは法人組織の根幹に関わる見直しが実施されるということであり、国による関係法令の改正後、すぐに取り組まなければなりません。

当法人の保育・介護部門に共通する課題として専門職員の確保の問題があります。これについては他法人においても共通する課題であり、国、北海道市町村、法人あげて取り組んでいかなければならないことであると思いが、直接的に影響がある法人として、できることを検討し、実施していかなければなりません。

多忙な年となることが想定されますが、例年と変わらない皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

〈平成26年4月～平成26年12月までの業務報告をいたします。〉

○おもな業務

- | | | | |
|-------|-----------------------|--------|-------------------------|
| 4月5日 | 新入職員歓迎会 | 13日 | 平成27年度職員採用試験（保育事業部） |
| 5月21日 | 第1回法人内監査 | 19日 | 保育事業部第2次求人（函館大谷短期大学他1校） |
| 24日 | 第1回理事会・評議員会 | 24日 | 第2回法人内監査 |
| 6月2日 | 民生博愛会後援会監査会・役員会 | 10月3日 | 第3回理事会・評議員会 |
| 25日 | 民生博愛会後援会総会 | 17日 | 平成27年度職員採用試験（介護事業部） |
| 8月1日 | 保育事業部求人（函館大谷短期大学他3校） | 12月17日 | 第3回法人内監査 |
| 27日 | 介護事業部求人（函館大谷短期大学他10校） | 22日 | 第4回理事会・評議員会 |
| 9月2日 | 第2回理事会・評議員会 | | |

※上記以外に、園長会議・給食会議（毎月定例）

▼ひとりごと▲

◇ 昨年の秋に、釧路沖かどこかでサケの定置網にマンボウがたくさんかかったという報道がありました。同じようなことはブリやサバであったり、あるいは漁獲量の少なくなったほうではサケやイワシであり、近いところではイカやホッケであったり、このごろしばしば聞かれる異変ではないかと思えます。

獲れる魚が変わった原因は、黒潮や親潮の流れの変化ということですが、なぜ、海流の流れが変わったかということになると、地球温暖化の現象で海水温がどうやらこうやら：わからないことが多いようです。近代科学の発達は、多くの発見・発明をもたらした人類が知らないことなどごく限られていると考えていたのですが、実は足下のことさえ未だわからない未熟な存在の私達であるようです。

▼編集事務局▲

- 委員長 塚田 長利（民生博愛会事務局）
 委員 越田麻有未（東光保育園）
 同 渡辺 紀恵（第二東光保育園）
 同 福井 明美（第三東光保育園）
 同 泉 睦子（第四東光保育園）
 同 小松 由美（大野保育園）
 同 松本 敦子（第二大野保育園）
 同 佐藤 健二（特養ホーム清華園）

☎ 0138 (73) 5148
<http://www.dish.ne.jp/minsei/>
 EM m-hakunai@ms6.ncv.ne.jp